



SPECTRUM

ミライノデンキ公開実験 PART III
2022年7月29日 (金) , 30日 (土)



FUTURE BRAIN LAB

SPECTRUM

ミライノデンキ公開実験 PART III

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、超小集電技術やFUTURE BRAIN LABの活動にご理解とご関心をおよせ頂きました皆様をご招待し、ミライノデンキ公開実験「SPECTRUM」を開催させていただく運びとなりました。

超小集電の開発環境をご体験いただき、ディスカッションを通して超小集電の新たなストーリーを生み出す場といたく考えております。

PROGRAM

11:45	東京駅 集合	18:00 - 18:20	アイデア発表
12:00	東京駅 出発	18:30 - 19:00	食事 (18:45~ JAZZ演奏会)
15:00	金砂 到着	19:00 - 19:15	空庵 点灯 (JAZZ演奏会)
15:15 - 15:45	環境教育拠点 ご案内	19:15 - 19:25	OFF-GRID FUTURE LIFE
16:00 - 16:45	AQUAPONICS研究拠点 ご案内	19:25 - 19:35	FUTURE FARMING
17:00 - 17:15	OFF-GRID TEST SITE ご案内	19:35 - 19:40	終了、現地出発
17:30 - 18:00	アイデアソン「TERRA-COYA」	22:00	東京駅 解散

JAZZ - PERFORMERS



7/29, 7/30

遠山 晃司 KOHJI TOHYAMA CONTRABASS

1951年、東京港区生まれ。20歳の頃にカウント・ベイシー・オーケストラを聴きジャズを志し、ダブルベースを独学で始める。本多俊之、田村博、田代ユリ、佐山雅弘、菅野光亮、八城一夫、北村英治、菅野邦彦、増田一朗、サー・チャールズ・トンプソン、世良譲、など各氏のグループでレギュラーを務める傍ら、自己のトリオを率いてジャズヴォーカルの峰純子との共演を長く続けた。現在、シェラトン都ホテル東京・ロビーラウンジ「バンブー」の、ジャズタイムでの音楽コーディネーターを務めている。



7/29

原 とも也 TOMOYA HARA GUITAR

1958年、ビッグバンド「シャープス&フラッツ」のリーダー原信夫氏の長男として横浜に生まれる。1978年渡米、ニューヨーク大学教育学部音楽科で学び、1983年、カナダ・オンタリオ州立ハンバーカレッジ音楽科卒。1984~93年、「原信夫とシャープス&フラッツ」に所属。以降自己グループ及び様々なグループにてライブハウス、コンサート、ホテル、テレビ、ラジオ、スタジオ、ミュージカル、内外ジャズフェスティバルなどで演奏・出演・作曲活動中。



7/30

細野 よしひこ YOSHIHIKO HOSONO GUITAR

1953年、東京生まれ。大沢保郎、ジョージ川口、杉原淳、前田憲男、寺井尚子などのグループを経て、現在では自己のグループの他に、矢野沙織カルテットなど数多くのセッションに参加している。またアレンジャーとしてドリー・ベイカー、沢田靖司、マーサ三宅、笈田敏夫、など多くの歌手達のオーケストラアレンジを手掛けている。1979年、ギターのパット・メスニーと共演。1981年、ジャズシンガーのサラナ・ジョーンズとTV番組で共演。1989年にはカナダ・モントリオールジャズフェスティバルに出演。

MPC NEW TOPICS

KU-AN

超小集電技術の研究開発拠点として昨年度より稼働している空庵の大規模メンテナンスを実施しました。空庵の電力源である集電セル内の土は1年間の実験を通して得られた知見を活かし、地元の土壌を活用した自家製のコンポストに詰め変えて再稼働しています。



FUTURE LIFE

多数の集電セルから得られた電力を蓄電し、高出力への対応を可能とします。蓄電された電力はポータブル電源としての使用も想定されます。LEDランタンを灯す、スピーカーから音楽を鳴らすといった、OFF-GRIDにおける生活電力の供給を目指し、実験を開始しています。



FUTURE FARMING

OFF-GRID環境において、電力の自給自足による植物工場の稼働を目指します。

植物の育成に適した波長の光を照射する次世代型植物工場のプロトタイプを製作し、実験を開始しています。



AQUA PONICS

アクアポニックスを使用した水質浄化の基礎実験を金砂地区にて開始しました。

将来的には屋外型と屋内型のアクアポニックスを併設し、自然環境にやさしい水質浄化システムの研究開発を推進します。





FUTURE BRAIN LAB